

「規範意識」向上の取組！

「規範意識」は、マナーや法律など社会のルールや学校・家庭などのルールを守ろうとする意識や気持ちのことです。

各小中学校では、規範意識を高めるために、児童会や生徒会が中心になって、あいさつ運動や花いっぱい運動、海岸清掃活動など様々な活動が実施されています。

例えば、あいさつ運動への取組では、「ゆるきやら」を募集したり、手作りのコスチュームを作ったりして「あいさつ運動」を盛り上げ、1年生から6年生までの子どもたちが2日間ずつ学年別でリレーをしながら取り組んでいる学校があります。

また、中学校でも自分から進んでたくさんの人にあいさつすることを目標にした活動などが実施されています。

“あいさつ”は、人と人との“コミュニケーション”にとっても大切なことと考え、すべての小中学校で積極的な取組を進めています。

この他、「万引き防止教室」や「携帯電話・インターネットの正しい使い方教室」も実施しています。

このような機会を通じて、社会の一員として相手を思いやり、物事を正しく判断し、行動できる力をはぐくんでいます。

